



## 平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社イオンファンタジー  
 コード番号 4343 URL http://www.fantasy.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片岡 尚

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括兼リスクマネジメント担当 (氏名) 新田 悟 TEL 043 (212) 6203

四半期報告書提出予定日 平成29年7月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	16,248	7.8	516	146.6	490	258.1	17	-
29年2月期第1四半期	15,070	27.1	209	6.7	137	△65.8	△154	-

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 △7百万円 (-%) 29年2月期第1四半期 △282百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	0.87	0.87
29年2月期第1四半期	△7.87	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	44,366	25,327	56.3
29年2月期	43,328	25,619	58.4

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 24,980百万円 29年2月期 25,285百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	-	15.00	-	16.00	31.00
30年2月期	-	-	-	-	-
30年2月期(予想)	-	16.00	-	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,000	4.9	1,800	6.3	1,650	5.7	850	5.6	43.15
通期	69,000	6.1	4,200	11.4	3,900	11.5	1,900	11.9	96.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期1Q	19,713,825株	29年2月期	19,713,825株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	6,040株	29年2月期	10,524株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期1Q	19,707,178株	29年2月期1Q	19,694,409株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社は2017年4月12日に中期経営計画（2017年度～2019年度）を発表し、ビジョンを「遊びを通じて、“家族の笑顔”“憩い”そして“子どもの健やかな成長”を提供するファミリーエンターテインメント企業」と再設定いたしました。2018年2月期は、その計画を達成すべく成長拡大に向け取り組んでおります。

2018年2月期第1四半期連結累計期間（2017年3月1日～5月31日）は、国内事業において好調部門の更なる拡大や店舗活性化の推進に取り組みました。また、海外事業においても新規出店を推進する一方、不採算店舗の閉店も実施いたしました。これにより2017年5月末の店舗数は、国内477店舗、海外337店舗の合計814店舗（直営店798店舗、FC等16店舗）となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高162億48百万円（前年同期比7.8%増）と同期間では過去最高となりました。これは国内既存店が好調に推移していることや、海外事業の出店による売上拡大によるものです。営業利益は5億16百万円（同146.6%増）、経常利益は4億90百万円

（同258.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17百万円（前年同期の親会社株主に帰属する四半期純損失1億54百万円）となりいずれも増益を達成し、計画を上回る推移をしております。

#### (国内事業)

国内事業は、遊戯機械売上の既存店伸び率が、当第1四半期連結累計期間で7.3%増となり、2015年9月より21ヶ月連続でプラスとなりました。部門別では特にプライズ部門が牽引し、既存店伸び率は13.2%増と、引き続き2桁伸長を維持しております。これはお菓子メーカー等とのコラボによる当社オリジナル景品の展開や、SNSなどネットを利用したプロモーションの強化が貢献したことによるものです。メダル部門は「プレミアムデー（毎月15日、会員限定でメダル枚数2倍）」の浸透に加え、2月から「プレミアムフライデー（毎月金曜日）」に実施しているメダルイベントが奏功し、既存店伸び率が6.9%増と好調に推移いたしました。また、新しい取り組みとして、従来の3つの会員制度を統合し、利便性やサービスを向上させた新会員制度「モーリーフレンズ」や、一定時間内（30分、60分）を定額で遊び放題となる新しい遊び方の「よくばりパス」をスタートし、好評をいただいております。

当第1四半期連結累計期間は3店舗の新規出店と、11店舗の店舗活性化を実施いたしました。活性化店舗の売上高は昨年比9.6%増と着実にその効果が現れております。

以上の結果、国内事業における当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高137億59百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益7億66百万円（同53.6%増）となりました。

#### (中国事業)

中国事業は、当第1四半期連結累計期間に6店舗の新規出店を行い、増収となり営業利益も改善いたしました。中国事業の第1四半期は年間売上に対する指数が最も低い期間であり構造上営業損失が発生しておりますが、計画よりも損失額は縮小しております。また、2015年9月に開始したアプリ会員システムの会員数は5月末で約100万人、アプリ経由での売上高が約45%の水準となっており拡大を続けております。

以上の結果、中国事業における当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高15億93百万円（前年同期比11.2%増）、営業損失2億36百万円（前年同期営業損失2億41百万円）となりました。

#### (アセアン事業)

アセアン事業は、当第1四半期連結累計期間に6店舗の新規出店を行いました。マレーシアは当第1四半期連結累計期間の売上高既存店伸び率が14.6%増と2桁伸長となり、営業利益も大幅に増益となるなど好調に推移しております。またフィリピン、インドネシアは、いずれも第1四半期連結累計期間としては初めて営業利益の黒字化を達成いたしました。

タイは既存店の立て直しに注力し、遊具の改廃や店舗活性化を行い、当第1四半期連結累計期間の既存店伸び率が12.2%増となり、昨年10月より8ヶ月連続プラスと順調に改善しております。

この結果、アセアン事業における当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高9億89百万円（前年同期比29.1%増）、営業損失11百万円（前年同期営業損失47百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、104億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億32百万円減少いたしました。主な内訳は、売上預け金の増加（1億24百万円）、関係会社寄託金の減少（19億円）及びたな卸資産の増加（3億27百万円）であります。

当第１四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、339億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億70百万円増加いたしました。主な内訳は、新店及び店舗活性化等に伴う有形固定資産の増加（19億16百万円）であります。

この結果、総資産は443億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億37百万円増加いたしました。

**（負債）**

当第１四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、127億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億40百万円増加いたしました。主な内訳は、設備関係支払手形の増加（13億70百万円）、短期借入金の増加（13億円）及び１年内返済予定の長期借入金の減少（５億14百万円）、未払費用の増加（３億４百万円）であります。

当第１四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、62億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ４億10百万円減少いたしました。主な内訳は、海外子会社における長期借入金の返済（５億63百万円）であります。

この結果、負債合計は190億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億29百万円増加いたしました。

**（純資産）**

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は、253億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億91百万円減少いたしました。

**（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

平成29年４月12日に公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想から変更はありません。

## ２．四半期連結財務諸表及び主な注記

## （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,542,223	4,820,865
売掛金	303,932	289,363
売上預け金	586,008	710,449
たな卸資産	2,227,341	2,554,801
関係会社寄託金	1,900,000	-
その他	1,700,109	2,051,823
流動資産合計	11,259,614	10,427,302
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,762,179	7,118,976
遊戯機械（純額）	17,407,579	18,341,851
その他（純額）	1,871,638	2,496,836
有形固定資産合計	26,041,397	27,957,664
無形固定資産		
のれん	180,482	174,363
ソフトウェア	569,028	557,948
その他	5,670	5,362
無形固定資産合計	755,181	737,674
投資その他の資産		
敷金及び差入保証金	3,942,039	3,929,412
その他	1,330,492	1,314,363
投資その他の資産合計	5,272,532	5,243,775
固定資産合計	32,069,111	33,939,115
資産合計	43,328,726	44,366,418

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,054,281	1,276,634
短期借入金	-	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,143,140	628,751
未払費用	1,798,355	2,102,450
未払法人税等	1,126,675	522,418
賞与引当金	370,541	584,460
役員業績報酬引当金	77,001	20,705
閉店損失引当金	25,570	61,141
設備関係支払手形	1,574,250	2,944,741
その他	3,831,106	3,300,005
流動負債合計	11,000,924	12,741,310
固定負債		
長期借入金	5,488,432	4,924,523
退職給付に係る負債	285,865	280,162
資産除去債務	460,447	463,238
その他	473,198	629,290
固定負債合計	6,707,944	6,297,215
負債合計	17,708,868	19,038,526
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,747,139	1,747,139
資本剰余金	4,773,715	4,770,075
利益剰余金	19,159,207	18,861,067
自己株式	△17,035	△9,932
株主資本合計	25,663,026	25,368,349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,047	23,018
為替換算調整勘定	△251,179	△265,523
退職給付に係る調整累計額	△150,064	△144,924
その他の包括利益累計額合計	△377,197	△387,430
新株予約権	94,436	121,670
非支配株主持分	239,591	225,303
純資産合計	25,619,857	25,327,892
負債純資産合計	43,328,726	44,366,418

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	15,070,130	16,248,928
売上原価	13,792,772	14,538,763
売上総利益	1,277,357	1,710,165
販売費及び一般管理費	1,067,722	1,193,305
営業利益	209,634	516,859
営業外収益		
受取利息	11,318	9,693
為替差益	-	6,289
固定資産売却益	132	443
預り金受入益	-	42,568
その他	13,006	25,351
営業外収益合計	24,457	84,345
営業外費用		
支払利息	60,204	67,052
為替差損	9,826	-
固定資産売却損	19,598	35,989
その他	7,456	7,520
営業外費用合計	97,086	110,562
経常利益	137,005	490,643
特別損失		
閉店損失引当金繰入額	28,519	45,849
減損損失	31,771	47,916
災害による損失	10,867	-
特別損失合計	71,158	93,765
税金等調整前四半期純利益	65,847	396,877
法人税、住民税及び事業税	379,465	438,064
法人税等調整額	△158,725	△38,601
法人税等合計	220,739	399,463
四半期純損失(△)	△154,892	△2,586
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	73	△19,698
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△154,966	17,112

(四半期連結包括利益計算書)  
(第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自 平成28年３月１日 至 平成28年５月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自 平成29年３月１日 至 平成29年５月31日)
四半期純損失(△)	△154,892	△2,586
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,375	△1,028
為替換算調整勘定	△127,780	△8,999
退職給付に係る調整額	1,557	5,139
その他の包括利益合計	△127,598	△4,887
四半期包括利益	△282,491	△7,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△283,110	6,814
非支配株主に係る四半期包括利益	618	△14,288

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間（自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	国内	中国	アセアン	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,871,009	1,432,945	766,175	15,070,130	-	15,070,130
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,405	-	-	12,405	△12,405	-
計	12,883,414	1,432,945	766,175	15,082,535	△12,405	15,070,130
セグメント利益又は損失(△)	498,893	△241,370	△47,888	209,634	-	209,634

(注) 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間に、「中国」セグメント31,771千円の減損損失を計上しております。

## II 当第1四半期連結累計期間（自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	国内	中国	アセアン	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,666,651	1,593,215	989,061	16,248,928	-	16,248,928
セグメント間の内部売上高 又は振替高	92,538	-	-	92,538	△92,538	-
計	13,759,189	1,593,215	989,061	16,341,466	△92,538	16,248,928
セグメント利益又は損失(△)	766,282	△236,887	△11,153	518,240	△1,381	516,859

(注) 調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、「中国事業」「アセアン事業」の組織体制を変更したことに伴い報告セグメントを従来の「海外事業」セグメントから、「中国事業」及び「アセアン事業」のセグメントに区分しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

当第１四半期連結累計期間に、「国内」セグメント７,０２５千円、「アセアン」セグメント４０,８９１千円の減損損失を計上しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。